

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

東金市長 鹿間 陸郎

市町村名 (市町村コード)	東金市 (12213)	
地域名 (地域内農業集落名)	松之郷、道庭及び油井のそれぞれ一部 (-)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年4月26日 (第1回及び地権者アンケート調査分)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ・離農している者が多い
- ・高齢化が進んでいる
- ・後継者が不足している
- ・今後が不安

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ・高収益作物への転換
- ・スマート農業の推進

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

--

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
・担い手に農地の集積、集約をする
(2)農地中間管理機構の活用方針
・休耕している農地が増えている ・農地の集約のため、農地の交換・移動が必要(農地が離れている) ・農地中間管理機構がよくわからない
(3)基盤整備事業への取組方針
・基盤整備事業の実施に向け、平成30年に区域案の作成等を行った ・農地が深い、もぐる ・水が来ない、水はけが悪い、水利施設の老朽化 ・用水等の負担金といった農地の管理費用の支払いがきつい
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
・集落営農や地域の農業地を担う法人の設立 ・地域外から担い手の誘致
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☒ ⑨その他	

【選択した上記の取組方針】

- ①鳥獣被害(イノシシ、タヌキ、アライグマ、ハクビシン等)が多い
 ⑦草刈りが大変
 ⑨(資材費の高騰等で)作っても赤字になってしまう
 ⑨米価が安い